

アスニー特別講演会

令和6年 **11月1日(金)**

午前10時から11時30分

事前申し込み 不要

受講料 無料

【古典の日関連講演会 京都市立芸術大学移転記念講演②】

演題 平安時代・鎌倉時代の雅楽をきく —古楽譜の解説—

講師 京都市立芸術大学
日本伝統音楽研究センター 准教授

田 鍬 智 志 氏



千年を超える伝承を誇る雅楽は、平安時代前期に「国風化」され、仁明朝の頃にはほぼ今日私たちが知っている雅楽が完成された、と、いわれています。ところが、それが定説としてまかり通っているのは日本国内のみ。日本の雅楽の演奏時間が、千年を超える伝承を経て著しく「まのび」したことを、イギリス民族音楽学者のローレンス・ピッケン(1909～2007)が指摘して、はや半世紀以上も経過しました。

それぞれの時代の古記録や古楽譜を総合的に考えて、平安前期はおろか、後期においても、また鎌倉時代においても、現在の雅楽とは、かなり異なる曲想だったと考えられます。それはどんな音楽でしょうか？実演を交えてお話しいたします。

会 場

京都市生涯学習総合センター
(京都アスニー) 4階ホール

〒604-8401 京都市中京区丸太町通七本松西入
休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

TEL 075-812-7222

FAX 075-803-3017

定員 400名(当日先着順)

満員の時はお入りいただけません。
直接会場へお越しください。
最新の開催状況については
京都アスニーホームページで
ご確認ください。

※台風等自然災害による休講について

京都市域に発令された自然災害(大雨、暴風などの特別警報、暴風警報、大規模地震の発生)の状況により、休講とする場合があります。詳しくは、京都アスニーのホームページでご確認ください。

主催 京都市生涯学習総合センター
(公財)京都市生涯学習振興財団
京都市教育委員会

京都アスニーホームページ
<https://asny.ne.jp>

